

ブローケン・アロー (1996)

BROKEN ARROW

メディア 映画

ジャンル アクション サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 108分

初公開日 1996/03/16

公開情報 FOX

【解説】

「ハード・ターゲット」に続く、J・ウーのハリウッド第2作。二基の核弾頭を搭載したステルス戦闘機の訓練飛行中、少佐ヴィクター（トラヴォルタ）によって機外へ放り出されるヘイル大尉（スレイター）。全ては核を強奪するためのヴィクターの企みであった。砂漠に落下したヘイルは公園監視員のテリー（マシス）の協力を得て、ヴィクターと核の跡を追う……。

“核弾頭紛失”をテーマに、「スピード」のG・ヨストが書き上げたシナリオは見せ場満載のノンストップ・アクションの色濃いが、これをJ・ウーは男vs男、男と女の間人間模様で託して描き上げる。構成上の不備や、御都合的な展開はこの際たいした事ではない。J・トラヴォルタはまさしくチョウ・ユンファの如き存在感で悪役を楽しげに演じ、C・スレイターは“先輩を越える宿命を背負った後輩”という若造に思いの外マッチ。行きがかり上スレイターを懸命にサポート（どころではないのだが）するS・マシスの健気な奮闘ぶりは第一印象を大きく覆して素敵ですらある。良く出来たB級アクション。これだ、これに尽きる。

【クレジット】

監督	ジョン・ウー	John Woo	
製作	マーク・ゴードン	Mark Gordon	
	ビル・バダラート	Bill Badalato	
	テレンス・チャン	Terence Chang	
製作総指揮	クリストファー・ゴドシック	Christopher Godsick	
	ドワイト・H・リトル	Dwight H. Little	
脚本	グレアム・ヨスト	Graham Yost	
撮影	ピーター・レヴィ	Peter Levy	
プロダクション デザイン	ホルガー・グロス	Holger Gross	
美術	ウィリアム・F・オブライアン	William F. O'Brian	
衣装デザイン	メアリー・マリン	Mary Malin	
編集	ジョー・ハッシング	Joe Hutshing	
	スティーヴ・ミルコヴィッチ	Steve Mirkovich	
	ジョン・ライト	John Wright	
音楽	ハンス・ジマー	Hans Zimmer	
舞台装置	リチャード・C・ゴダード	Richard C. Goddard	
出演	クリスチャン・スレイター	Christian Slater	ライリー・ヘイル大尉
	ジョン・トラヴォルタ	John Travolta	ヴィック・ディーキンス少佐
	サマンサ・マシス	Samantha Mathis	テリー・カーマイケル

ジャック・トンプソン	Jack Thompson	参謀本部議長
ハウイー・ロング	Howie Long	ケリー
フランク・ホエーリー	Frank Whaley	ジャイルズ・プレントイス
ボブ・ガントン	Bob Gunton	プリチェット
カートウッド・スミス	Kurtwood Smith	ベアード国防長官
クリス・マルケイ	Chris Mulkey	ハント少佐
デルロイ・リンドー	Delroy Lindo	マックス・ウィルキンス大佐
ヴォンディ・カーティス＝ホール	Vondie Curtis-Hall	サム・ローズ
ヴィト・ルギニス	Vyto Ruginis	ジョンソン
ショーン・トーブ	Shaun Toub	マックス
ケイシー・ビッグス	Casey Biggs	ノヴァチェク
ダニエル・フォン・バーゲン	Daniel Von Bargaen	クリーリー空軍司令
カーメン・アルジェンツィアノ	Carmen Argenziano	ブーン将軍
ジェームズ・マクドナルド	James MacDonald	パークレンジャー・ベイカー